

(宣言日) 令和6年6月1日

## 富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ
区分	<input type="checkbox"/> 企業（業種： ） <input checked="" type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	所長三上 淳
所在地	富士宮原 1423富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ
URL	
電話番号	0544-54-1151
メールアドレス	fujisan_info@yokohamaymca.org
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として2030年（中長期的な）のあるべき姿	
日本国内だけでなく、世界中に連なるYMCAのネットワークを用いて、富士山YMCAの立地を活かした自然と人との共生、持続可能な生活、教育、体験といったものを自然と人とのつながり、人と人とのつながりを通して実現する。	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
来所する子どもから大人まで全ての方が、SDGsへの関心を高め、自分事として行動できるような、様々な自然体験活動を行う。	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2022年12月までの取組内容及び目標
12	キャンプ場で販売・使用する薪を、静岡県産スギ・ヒノキの間伐材を100%とするように購入する近隣の製材所と協力する。
4	SDGsをテーマとした組織的教育キャンプに30名が参加し、それぞれの地域でできるアクションプランを考え実行する。
15	富士山の自然を使った自然体験活動に、児童、家族が200名が参加し、自然環境保護への関心を高める。

(記入上の注意)

- 3つの目標に関する取組を記載してください。(環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。)
- 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課 (kikaku@city.fujinomiya.lg.jp)